



# 革手袋

PAT No.1452084

素材を吟味し、縫製法にも独自性を持たせ、耐久性、作業性の向上、低コスト化を実現しました。手の掌面と指部の縫ぎを既成品と異なる**接着縫製(特許)**により、対象物を握った時指のつけ根部に痛みを感じることはありません。



① 白コンビ  
革、牛皮革当付、甲、袖、  
耐生地、油防止加工



② 赤コンビ  
革、牛皮革当付、甲、袖、  
耐生地、油防止加工



③ コンビ F  
革、牛皮革当付、甲、  
袖、耐生地、油防止加工、色柄/不定  
※コンビの既製品番付商品と一



④ ムサシ1号A  
革、牛皮革当付、甲、牛皮革  
油防止加工、色柄/不定



⑤ ムサシ1号B  
革、牛皮革当付、甲、牛皮革  
油防止加工、色柄/不定



⑥ 玄海8号A  
超牛皮革当付、色柄/不定  
※牛皮革を使用した既製品と一



⑦ 玄海8号B  
超牛皮革当付、甲、牛皮革、色柄/不定  
※牛皮革を使用した既製品と一



⑧ ムサシ7号  
革、牛皮革当付、  
甲、牛皮革、色柄/不定



⑨ K-8  
超牛皮革 ●指及用革手袋、荷縫革手袋もあります。

## コンビ・ムサシ・玄海型革手袋(接着縫製)



手の甲と掌の指部分の接合を甲側に移し、③指部②と掌本体①の継ぎ部④を従来の4層重ねながら接着縫製により2層重ねにして対象物を取扱う時の、手の痛みを軽減するものです。2層重ねですので、補強の為当てをもう一枚付けても④従来より薄くて痛みも少なく又、耐久性も向上します。

### 原皮から製品革までの全工程



### 革の特性

	バット	2145-ペリー	説明	
繊維質の密度	高	中	低	●密度の高い程、皮の耐久性(強度)も高い。 ●手の平部分はバットを使用することが多い。
毛立の状況	低(短)	中	高(長)	●皮の厚みと密着の層数で決まる。 ●表面の美しさは毛立の短いが美しい。
厚さ	厚	中	薄	●両手全体での厚さはバット部分の厚さをもって決まる。 ●手の平部分はペリー、又はシュルターを使用することが多い。
柔軟性	中	硬	柔	●皮革生地の柔軟性はバット部分で決まる。 ●ツルターの硬さは指先に使用することが多い。